

Turn your calamity into heat

granbule fantasy fanbook

djeeta & sandalphon



熱

となれ

災
い
転
じ
て

R18



...



細かいところを無視したえろ本です(直球)
18歳未満の方の閲覧はご遠慮ください。
サンジタですがジタサンみたいなシーンも多いのです。

今思えば
違和感の塊だった

インペリアル
ソルジャーの
召喚石？

略して
インペソ石的な

帝国鬼

倉庫の方に
落っこちてたんだけど…
まさかダンチョのじゃ
無いオチ？

んん
どうだったかなあ

持ってるけど
使ったことのない
召喚石もあるから

最近整理整頓できて
なくて…
うう、だらしなくて
すみません

つか原理はデジマ
わかんねーけど

ゆくゆくとか
マツチョみたいなの
星晶獣はともかく
インペソも石に
なれちゃう時代なんすか？

いろいろの
ダンチョが超忙しいの
わかってっから！

うん…
星晶獣の投影はもちろんだけど
魔力や精神力、概念とか…
色々なエネルギーの
結晶体だから
あっても変じやないよね

…は？

オチ…

Thank you

こんな石
持ってたかなあ？

まー所詮は
インペソだし？
対して強くも
ねーっしょ

パワーも知らねえぞ
チカガ

もう
ローアインったら

せっかく
見つけてくれたんだし
今度召喚してみるね

ウィッス

なんて話をしたのが
数日前のこと

休息のために
立ち寄った島で
ルリアに呼び出して
もらったけど

出てきませんね
インペソさん

変だね

何かの力は
感じるん
ですけど…

貴様…!!

何…!?

何故ここにいる!?

現れたのは
帝国兵じゃなく





狡知



オシからのつじせんとたの
サンディ♡

ベリアル
そう言い放った墮天司の瞳が
妖しく輝くと同時に
サンダルフォンは倒れて
しまっ

はま



！
本物じゃない

写し身…？

は

まさか

曰く…
今は次元の狭間にいるであろう
ベリアルが蒼天の下
己の救世主が目覚めるまでの
暇つぶしに作られた

嫌がらせの結晶…置き土産…
そんな物体らしい

「インベリアルソルジャーは
世を忍ぶ仮の姿…その正体は
INベリアル・ソドミー石ってわけさ
いい響きだと思わないかい？」

「うんざりよ！」

消える間際に
吐かれた言葉には
頭痛がした

結局驚かせるだけで
消えたから
大事には
至らなかった

そっ…
ちん

彼を除いて

はあ

…クソッ！

はあ…

どこから
どう見ても

魅了…
かかっちゃってる…!!



《魅了》…以前戦ったときも厄介だったけれど、あれよりもっと特殊で魔法で治療することもサンダルフォンが自浄することも叶わないなんて迷惑な召喚効果なのベリアル…！

でも悪いのは私もだ軽率に召喚して仲間を危険に晒して…

…本当にごめんなさいサンダルフォンこんなことになるなんて夢にも思わなくて…

いい謝罪は聞き飽きたルリアからもな…

不用心は否めないが予測できる事態でもなかっただろう被害が俺だけで良かったさ

いまいま…

ここまで付き添いどうもあとは一人で休むから君は自室に戻るといい

ダメだよ顔色が悪いもの看病させて

皆にも言っておくから、

要らない

心配性だな、君は幸いにも生命維持に支障が出る呪いでもない

時間は掛かるかもしれないが自力で対処してみせる天司を見縊るなよ…

だから…いいから早く出て行ってくれ



一人で苦しんで
いるのに放って戻る
なんて出来ないよ…

相手がきみなら
尚更助けてあげたい

それにこれ…
普通の魅了とは
違う…よね

何を…

さっき払われた手
弱々しくて…
でもすごく熱かった

…きみの手が
あんなに熱くなるときって、
それを知っているのは
私だけ…だよ…?

魔法じゃだめでも
私と一緒になら
治るかもしれない

「はな」

そ…それは、
つまり…

性交するなど
狡知の思う壺じゃないか

わかってるよ
でも私、
これくらいしか……!

すっ
すっ

ふうっ

ふうっ

ふうっ
ふうっ

ふうっ

……

はあ

……シータ、

な、なんて言おうが
勝手に
するからね!

ふうっ

ん...

.....

ん...

ん...

ん...



ん...



ん... どうして口開けてくれないんですか...?

ん... どうして...?

君が勝手にするのなら俺もそうしているだけだが...

それに今のは「開ける」というサインだったのか？ 全く気付けなかったよ

すまないな(棒)

んな...っ わ、わかるでしょ!!

だって きみはいつも



余裕ぶつても無駄だよ!
私のこと笑えないくらい
きみだって
いっぱいいっぱいなくせに

はあ
何?
はあ

…だって



さっしよら……



消えたい……

やっぱりあの石の力
すごく強いんだね
きみがこんな風になるなんて……
召喚したのが戦闘中じゃ
なくてよかった

……えっと
つ、続き……
するね



……
はあ……

…ジータ
気持ちはあるがたいが
震えるくらいなら
やめたほうがいい
俺は…

は、恥ずかしいだけ！
きみこそ碌に抵抗
してこないけど
照れ隠しなの？

…それとも
気を保つのが
精一杯？

…わかって
いるのなら
一人にしてくれないか？

正直
会話をするのも
億劫で、

わかっているから…

ちやんとするの…！

…っ
言う通りに
部屋から
出て行ったら



あ...

絶対によだ...!

もし復帰に
何日も
かかったら...

サンダルフォンのことだから
治るまで
会ってくれないかも
じれない



く...!

.....



う、やっぱり
恥ずかしい...!

ただど!

あ...



……とにかく、

しない

はあッ

……
お、怒られても
殴られても
やめないもん……!

す……っ

……っ

……なんで?
サンダルフォン

サンダルフォン



……、……っ

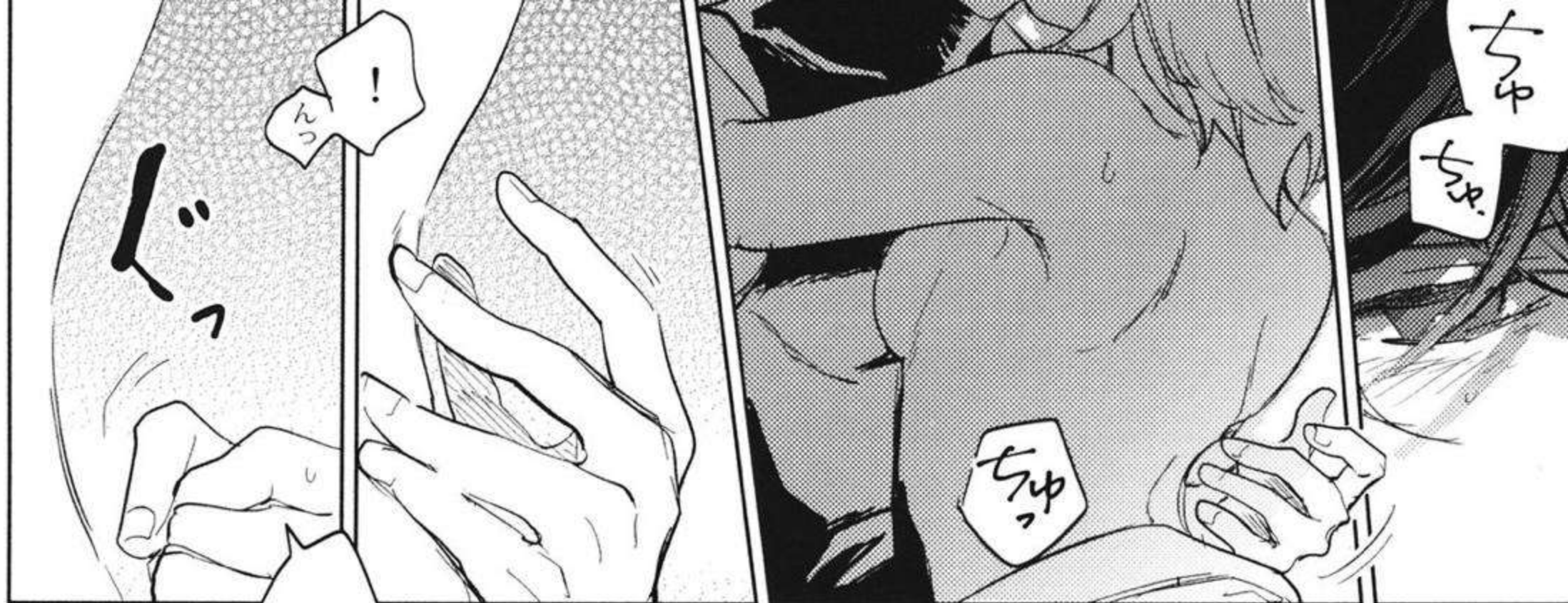
ちゅっ
ちゅっ

びん



好きだよ……

ちゅっ
ちゅっ



ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

んっ

んっ

...

...

ちゅっ
んっ

...ねえ

...何が?

今日、こうなったのは
ベリアルが原因で
きみが...不本意というか
振り回されて
気に入らないって
思っているのはわかるよ

私だって
まんまと騙されて
悔しい

なんで今日は
してくれないの?

ちゅっ
んっ

ベリアルに
作らされた鎌も
折りそうになるくらい
腹が立ったし

嫌がらせの天才

アレは今すぐに
折っていい
俺がやるうか？

ぐっ
…や、やめて！

武器としては
めさやくちや強いかな…

発端が
どうであれ、ね

私ときみは…
そういう仲なのだし
私はきみとするのが…
その、好きだし
一番早い解決法だから
いいかなって

…ひねだるふおんだから、
突き放すのも
弱ってるのを見られたく
ないのかな？
って思ってたけど

もしかして
そうじゃなくって

照れ隠しとかじゃなくて
単純に
い…嫌なのかな？

こっぴどいの

無理させてた？

どうしよう

あの…今までも…

私とするの
本当はずっと嫌、
だった…？

我慢してたのかも
しれない
だってサンダルフォンは
とても…

優しいから

ごめん...

ナンセンスだな

.....ツ!!

あ...ほお

さんたるふお

んんん!!

んんん

んむっ





きみはいつも
へんなところで頑固で、
かと思えば急に
塩らしくなる…

…嫌じゃ
なかった？

…ああ

そ、それなら！

今だって
我慢する
必要なか無いのに



不愉快だ

…っはあ
な、なん…？

ふゆかい

俺はこんな行為を
嫌々続けられるほど
寛容な性格をしていない
まったたく…！



ある。
…魅了のせいで
力をコントロール
出来そうにない



はあ…

ひどく
乱暴に…

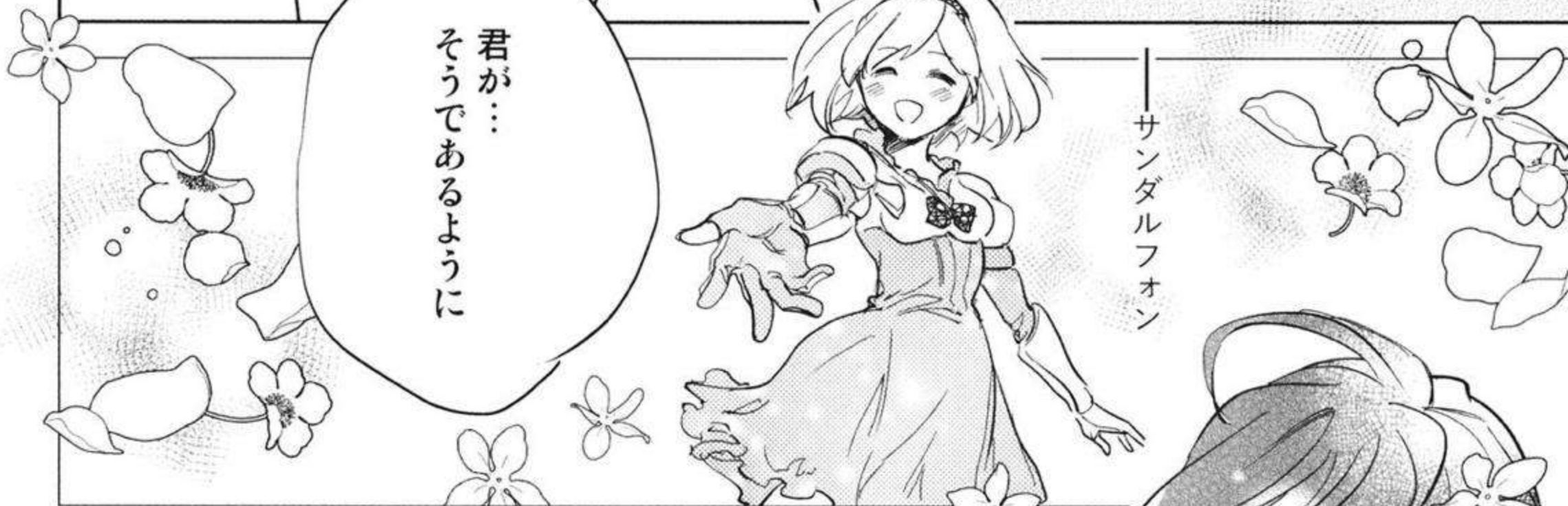
してしまいそう
なんだ



…俺は

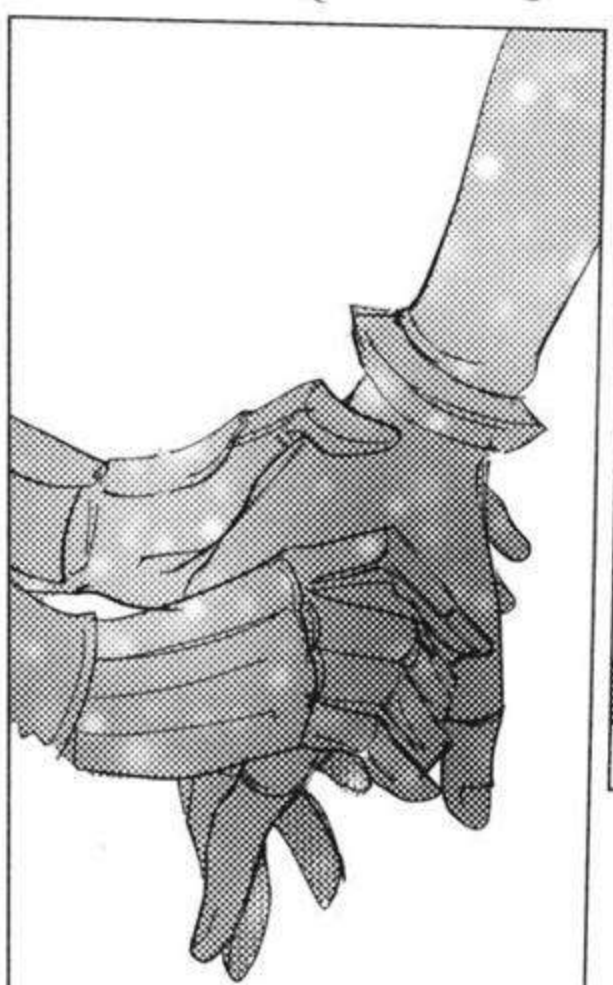
君に…できるだけ
やさしく在りたい

君のように



—サンダルフォン

君が…
そうであるように



ほら、行こう

ここにいたの
探したんだよ！



そんな風に
思ってる…

…ありがとう
サンダルフォン
大事にしてくれて
すごく…嬉しい

二度と手荒に…
したくない

……っ

でも、言ったでしょ？
私は
きみの力になりたい

困っていたら一番に…
助けたいんだ
これは私のワガママなんだよ

だから…

“やさしく在りたい”



ん...っん、ん!

あっ!

あっ!

あっ!

あっ
いきなり...
...に、ほん...も

...

あっああ、

あッ
あッ
あッ

...随分と
濡れていないか?

バカッ
言わないでっ

ん

あっ

あ
あ
あ

びん

い

あ
あ
あ

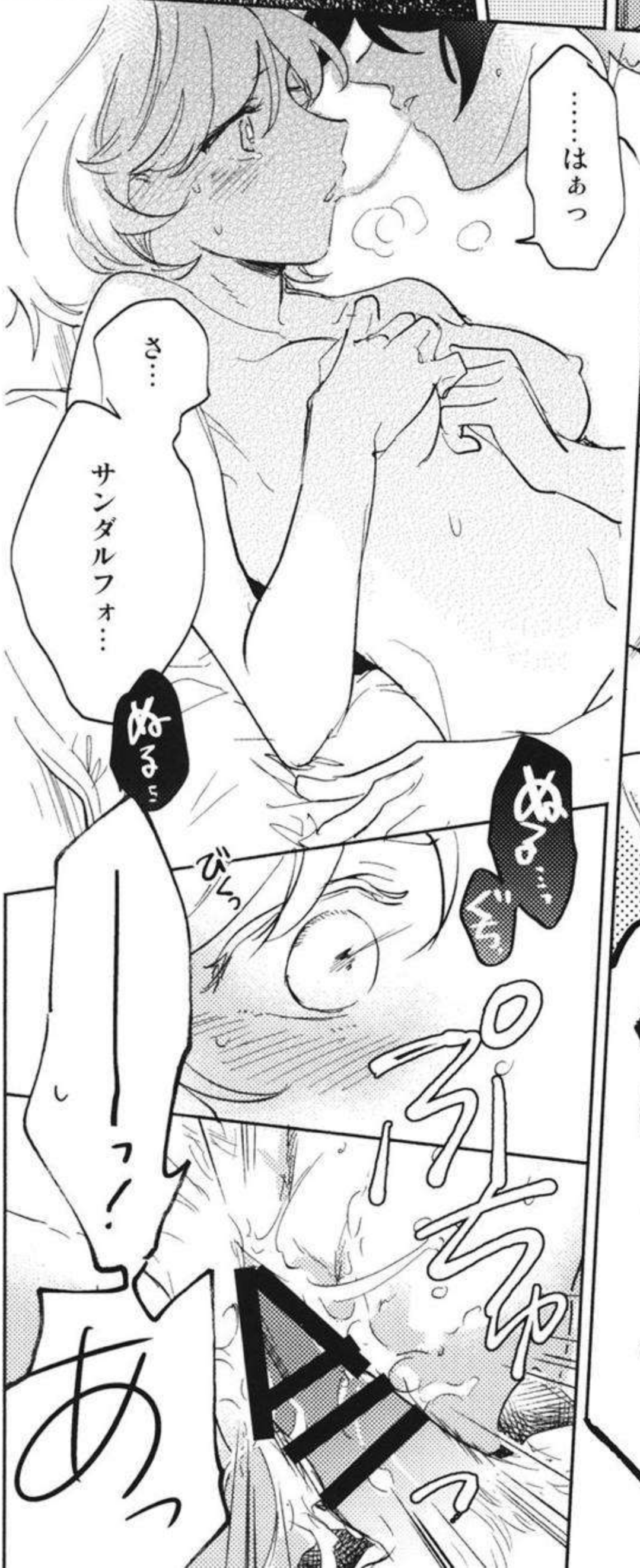
びん

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ





「乱暴」っていつか...
これは...

あ...あ...
あ...あ...

はあ...
はあ...
はあ...

サイテー...
汚い...

あ...あ...
あ...あ...

ガッ
ズン

「激しい」の
間違いじゃ...!!!



あ...あ...
あ...あ...

やだっ声
抑えられない...!

はちゅ
はちゅ

あ...あ...
あ...あ...

あ...あ...

ちゅっ

んっ



それっ
いつしよは…っ

ぢゅぢゅ

ぢゅぢゅ

ぢゅぢゅ

あっ
あっ
ぢゅぢゅ

ぼん

ぢゅぢゅ

あっ
あっ
あっ

ア
ア

うっああ…っ
また…あ

ぢゅぢゅ

んん…っ



はっ...

はっ... はっ... はっ...

.....あ...

ホッ



はっ... はっ... はっ...

はっ...

はっ...

はっ...



はっ...

ツ...サン、
ダルフォ...

いつもと違って...
あの、すごいね...
ずっと加減して
くれてたんだ...?

...君の体に必要以上の
負担が掛かることは
本意でないからな

...俺は男性体の
星晶獣として造られて
君よりずっと
力も体力もあるし

いくら鍛えていようが
君が細くて、柔くて...
華奢な女性であることに
変わりはない

ん...っ

ん、ふふ...そうかもね
たしかにこれが毎回は大変かも



でも時々なら大丈夫だよ

私だってきみのこと…満足？させたいもの

ツ別にこれまでに不満があるわけでは

必死なきみが可愛いくて嬉しいし…

ぎゅっ

ほあ
ほあ

ほあ
ほあ



私もすごくきもちいいから…

ね…？

君は、そうやって…！

ぎゅっ

あー！

ぎゅっ



あぁ♡

あぁ

あぁ

受け入れて、
ばかり…!!

うあつ!?

そ…な、こと
ない…あつ

あぁ

あつ、ああ!

わ、私だって
き…きみに…
いっばい…っ!

あぁ

あぁ

あぁ

何故…!

いつも…っ
そうやって俺を
甘やかして…

…ッ!

もらってる...
から...っああ

サンダル
フォンツ...

わかった...っ

ぎし

びん

びん

ぎし

あつ

びん

びん

フォンツ

あツ!?

びん

びん

っ

...



ぼろ

あぁあ!!

はちゅっ

あぁあ

あぁあ

はぁあ

はちゅっ

動くぞ

やつ、奥...

くるし...

はぁあ

あぁ...

ぼろぼろ

はぁあ

手...

あぁあ...

はぁあ

ぼろぼろ

あぁあ

はぁあ

はぁあ

このまま
燃えちゃいそう……

なんで…

おこね……

アッアッ

ムッ……

アッ

きゃ

はあ

はあ



すあーっ

…煽るのも

ぎゅー！

ほとほとに
してほしいんだが…！

え？

い、今のは別に
煽ってなんか…？

ふうん？
無自覚とは
恐ろしいなッ

だ、だって
ほんとにわかんない…？

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

あ、ああっ
また…き、ちやう…よお
…っ

サンダル
フォン…っ

ああ…っ



俺も、もう...っ！

おちんちん

ちんちん

ちんちん

ちんちん

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

ちんちん

ちんちん

ちんちん

ちんちん

ちんちん

ちんちん





はあ…っ
はあ、は…っ

…シータ

吸っちゃ
だめ!

痕…
ちゅっ
…っ

ビクッ



あーっ…っ

…

サンダルフォン
私の手触るの
好きだよね?

なんだか
可愛い

は?
何?

カワイイじゃん?

さつきも手を
握った時に
反応したし…
当たってる?

………
…そう見えるなら
そうなんじゃ
ないのか

もう!
素直じゃ無いの!

ん…?



…でも、それは
君も同じだろう?

い…



この前の
夜だって、

…柔らかくて
でも所々少し硬くて

あたたかいものが
触れている



…ああ…



かあ…

…!



剣を握る
少女の手だ



…まだまだ
付き合っ
てもっ…



起きてたの!?

まあ…

あれだけ
撫でたり
握られれば

くっやだ
恥ずかしい…



…

うん!

それから眠りにつくまで
どこまでが治療で
どこからが
熱の分け合いだったのかは

二人だけの
秘密にしておく

後日

おまちどう
さまです

ずしっ

こちらが召喚石から
抽出されたエレメントに
なります

ありがとう
シエロさん!

でもよろしかったん
ですか?一つとても
強い力の宿った石が
あったようですが...

いいいんです!
扱いが難しくて...
持っても荷物に
なっちゃうので!!

あはは...!

なるほど

ヒトイ
なあ

こうして
インペソ石騒動は
幕を閉じ、騎空団の
平和は守られたの
であった

懺悔^{あとがき}

長き同人人生において年齢指定の本出すことは脱オタするまでないんだろうな、と数年前の私は思っていたのですがどうしてこうなったのか(どうして…)

あまりにも「内容が無いよう」を体現しすぎて、このまま進めていいのか…?と何度か足踏みしたんですが、推しカフの本を一冊でも世に増やしたかったので走りきりました。

ジータちゃんが可愛くて、サンダルフォンも可愛くて、二人とも可愛くて…えっちだから…しかたなかった…

えろ本処女作をサンジタに捧げられて満足です。同じくらい罪悪感も凄まじいですが…。

色々おかしい部分もありますが、同人はファンタジー! ということで許してください! ひい~

今回せっかくなので(せっかくなので?)えろ本を出そう!と決めたものの、

個人的に二人とも自制心が高そうなイメージがあったので、どうすればめちゃくちゃにえっちしてくれるんだ?わからん…と悩んでいたところにベリアル石の実装でした おまえが俺の救世主(メシア)かよ

しかもサンダルフォンを狙い撃ちにしたような召喚効果…すごい…これはもう…ネタにさせていただくしかない…!という導入でした。ベリアル石引けなかったんですけどね…

自分が描く話に極力メタネタを取り入れたくなかったのですが、これくらい強引じゃないと描けなかったな…と改めて思います。えろ本、むずかしい

イベント報酬のネタ満載召喚石・原作でのルリアの召喚描写など考えてたらめちゃくちゃ混乱してしまいました。いろんなものが召喚石になっているので…導入とはいえどうやってまとめればいいのかと…

ルリアが無意識に吸収してしまった様々なエネルギーの結晶体で、それを触媒に力を借りる…みたいなの…こう…この本ではそういう感じで読んでやってくださいね。

ジタサンでサンジタが好きなので、書いている時はとても楽しかったです。

あとおっばいが…ジータちゃんのおっばいが好きなんです。ジータちゃんのおっばいが形を変えるシーンだけを永遠に書いていたくらい好きです。

ジータちゃん…幼い顔立ちのわりに出るところ出てるじゃないですか…未熟な色気みたいな…奇跡のバランスだなと思います。

自分だとちょっとおっばい盛って描いてしまうな~と思ってたんですが、最近公式絵も結構大きく描かれているときがあるので、心がどんどん元気になってしまいますね。成長している…!

サンダルフォンもね…これはツイッターとかで何度もつぶやいているのですが、サンダルフォン自体は天司の中では華奢の体型なのに、女の子と並ぶとちゃんと「男の人」の体型なのが大層萌えます。

あんな綺麗で可愛い顔して美脚ハイヒールなのに、ジータちゃんより背がデカくて腕も太くて力も強いなんて…すごい…まじ…最高…はあ…性欲…あるのかな…知らん…愛に近いものがあるといいな

あとこの二人はお手手のふれあいが尊いな~と思っているので、本を出すたびに何かしら手にまつわる描写をしてしまいます。公式でも「かつて突き飛ばされた手を握る」的な表現があったくらいなので…うう、好きだなあ

二人だけの熱を分かち合って欲しいな~と思っています。

ごく当たり前に両想いえっちさせてしまったのですが、そこに至るまでの葛藤と決断の初夜(シリアス)もうっすら考えてるので体力と画力があれば形にしたい…いつか…

サンジタを書いて二年経つみたいですが、まだまだ描きたいものはあるので頑張りたいですね。それでは、ここまでお読みいただき、本当にありがとうございました!



災い転じて熱となれ

初版 2020-03-29

のどか/優希(pixiv:315362 / twitter:@yk_ggg)

印刷: くりえい社様

※無断転載・転売・複製・複写・
ネットオークションへの出品禁止





presented by nodoka